

# 私立 千葉商科大学附属高等学校 シラバス

商業科「ネットワーク活用（2年商業科IT型）」	単位数	2単位	学科	商業科
	学年	2	組	J

## 1 学習の目標、評価の観点、内容及び評価方法

学習の目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報通信ネットワークを活用した商取引や広告・広報に関する知識と技術を習得させる。</li> <li>2. 情報通信ネットワークを活用することの意義や課題について理解させる。</li> <li>3. 情報通信技術を電子商取引に応用する能力と態度を育てる。</li> </ol>
-------	---

育成する資質能力	「向上心」「創造性」「思考力」「表現力」
学校ルーブリック項目	「向上心」「自律」「自己肯定感」「友愛」「創造性」「社会貢献」「思考力」「判断力」「表現力」「人間関係力」

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ビジネスにおけるインターネットの活用について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。</li> <li>2. 図形や静止画、動画、音声などのコンテンツを利用した情報発信に必要な機器やソフトウェアの利用および、ウェブページの作成技法を身につけるとともに、これらを活用して電子商取引システムを作成できる。</li> </ol>	<p>ビジネスにおいてインターネットを活用することに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。</p>	<p>企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスにおけるインターネットの活用に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>
評価方法	定期考査 実技テスト 小テスト 検定試験	定期考査 実技テスト 小テスト 検定試験	検定上位級への習得意欲 授業態度
配分	70%	20%	10%

## 2 学習計画・使用教材

学期	学習内容	学習のねらい	備考（特記事項、他教科との関連など）
第1学期	<ol style="list-style-type: none"> <li>1章 情報通信技術の進歩とビジネス                             <ol style="list-style-type: none"> <li>1節 ICTにより創造れる新しいビジネス</li> <li>2節 個人情報と知的財産の保護</li> </ol> </li> <li>2章 情報コンテンツの制作                             <ol style="list-style-type: none"> <li>1節 図形と静止画</li> <li>2節 音声と動画</li> </ol> </li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報通信技術の進歩に伴いビジネスの形態や組織内におけるビジネスの進め方が変化していることを学び、情報通信ネットワークをビジネスに活用することの重要性を理解します。</li> <li>・図形と静止画、音声と動画の情報コンテンツについて、利用方法や表</li> </ul>	全国商業高等学校協会のビジネス文書検定2級に受験することができます。

	<p>アルゴリズムの基本 単元1 変数と演算子 単元2 データの入出力</p>	<p>現方法などの基礎的な知識を理解するとともに、それらを作成・編集するための基本的な技術を身につけます。</p> <p>・VBAを使用し、アルゴリズムの考え方やプログラミングの基礎を学びます。</p>	
第2学期	<p>3章 企業情報の発信とWebデザイン 1節 Webページの制作とデザイン 2節 Webページ制作の基礎 3節 Webページ制作の応用 4章 インターネットと情報セキュリティ 1節 インターネットの仕組み 2節 ハードウェアとソフトウェアの導入 3節 情報セキュリティの確保</p> <p>アルゴリズムの基本 単元3 最大公約数と最小公倍数 単元4 一次元配列</p>	<p>・タグの直接入力による基本的なWebページ制作のための知識と技術を身に付けます。</p> <p>・インターネットの仕組み、ビジネスにおいてインターネットを活用する利点及びインターネットサービスプロバイダの役割と業務について理解します。</p> <p>・VBAを使用し、アルゴリズムの考え方やプログラミングの基礎を学びます。</p>	<p>全国商業高等学校協会のビジネス文書検定1級に受験することができます。</p>
第3学期	<p>5章 電子商取引とビジネス 1節 ネットワークを用いたビジネスと電子決済 2節 電子商取引サイトの開店準備 3節 Webページ制作と集客方法 4節 ビジネスの創造</p> <p>データの集計 単元5 データの件数 単元6 データの合計と平均 単元7 データの最大値と最小値</p>	<p>・電子商取引の意義や役割について理解します。</p> <p>・電子商取引を行うためのシステム構築方法を理解させるとともに、Webページ作成ソフトウェアやフリーソフトウェアを使って構築する技法を習得します。</p> <p>・VBAを使用し、アルゴリズムの考え方やプログラミングの基礎を学びます。</p>	なし

使用教科書	実教出版『ネットワーク活用』
副教材	<p>実教出版『ビジネス文書検定模擬問題集 2級』 実教出版『ビジネス文書検定模擬問題集 1級』 インフォテックサーブ『高校生のためのアルゴリズム入門』</p>

### 3 担当者からのメッセージ

<p>確かな学力を身に付けるためのアドバイス</p>	<p>・授業で習った内容を復習してください。</p> <p>・授業で習ったことを実行するだけでなく、応用力や発想力も必要になります。普段の生活でヒントを探しましょう。</p> <p>・休んだ場合は、各担当者に必ず学習内容を確認してください。</p>
<p>授業を受けるに当たって守ってほしい事項</p>	<p>・授業は毎時間コンピュータ室で行います。チャイムと同時に開始しますので、教材・教具を準備し、ログオンを完了しておきましょう。</p>

	<ul style="list-style-type: none"><li>・コンピュータなどの情報機器の操作・取り扱いについては丁寧に扱ってください。</li><li>・コンピュータ室の使用上の注意を守ってください。</li></ul>
その他のアドバイス	なし